

R6総合演習 I

			A優れている(模範的)
各実習施設の業務において栄養士・管理栄養士に求められる役割や職業倫理について説明できる(B, D)	専門的知識・理解	各実習施設の業務において栄養士・管理栄養士に求められる役割や職業倫理について説明できる	領域を横断した視点も含めて管理栄養士の業務内容を理解し、求められる役割や職業倫理感について、自分の言葉で十分説明できる。
各実習施設の業務に関心を持って課題を設定し、専門的知識及び技術を統合し、課題解決のための方法を計画できる(D, G)		各実習施設の業務に関心を持って課題を設定することができる(D)	自ら実習分野の業務を見極め、本質的な課題を設定することができる。
各実習施設の業務に関心を持って課題を設定し、課題解決に関する資料収集、実施計画の立案を協働しておこなうことができる(D, G)。		実習課題を解決するための資料収集や事前準備が出来る(D)	自ら設定した課題の内容を深く理解し、資料収集、実施計画の立案に必要な事前の準備を十分行うことができる。
	グループディスカッション・発表	実習課題の実施計画の立案のためのグループワークができる(G)。	演習やグループディスカッションに参加し、自分の意見を述べたり、発表することができる。また、自分の意見だけではなく、周囲に意見を求めたり、議論を収束させ、結論を出すことに貢献できる。
実習態度 (含むコミュニケーション)	伝達・コミュニケーション	提出物	レポート等の記録物の作成・提出が適切にできる(期限を守る、読みやすい丁寧な字、工夫がみられる内容)
		適切な身だしなみ、ことば遣い、礼儀正しい態度	適切な身だしなみ、ことば遣い、挨拶、礼儀正しい態度でいつも他者(教員や学生)に接することができる。模範的態度

※評価項目内の(B, D, G)は、ディプロマポリシーと対応する項目を指す

B普通	C努力を要する	D達成できたとはいえない (1つでもあると不合格)
各実習先ごとの管理栄養士の業務内容を理解し、求められる役割や職業倫理感について説明できる。	各実習先ごとの管理栄養士の業務内容や求められる役割、職業倫理感について、いずれかが、十分説明できない。	管理栄養士の業務内容や求められる役割、職業倫理感について、説明できない。
指導教員の助言のもと、実習分野の業務を見極め、本質的な課題を設定することができる。	指導教員の手厚い指導のもと、実習課題を設定することができる。	課題を設定することが出来ない
指導教員の助言のもと、資料収集、実施計画の立案に必要な事前の準備をすることができる。	指導教員の手厚い指導のもと、資料収集、実施計画の立案に必要な事前の準備をすることができる。	事前準備をすることが出来ない
演習やグループディスカッションに参加し、自分の意見を述べたり、発表することができるが、議論を収束させたり、結論を出すことに貢献していない。	演習やグループディスカッションに参加するが、議論を進めるような発言や発表ができない(自分の意見ばかり主張したり、あるいは周囲の意見の同意してばかりである)	演習やグループディスカッションに参加するが、発言をしない。
レポート等の記録物の作成・提出が適切にできる(期限を守る)	レポート等の記録物の作成・提出が適切でなく、教員から注意を受け改善された(期限、読みやすい字、内容)	レポート等の記録物の作成・提出に関して、注意を受け、その後も注意を受けることがあった。
いつもできている。	できていない点を注意されると改善できる	できていない点を注意されても改善できない